

2019.9.13 <計1枚>

大阪科学・大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

「10歳の社会人をつくる」
いばらき SDGs まちづくりアイデアプレゼンコンテスト 開催
日時：2019年9月21日（土）12：30～15：30
会場：立命館大学大阪いばらきキャンパス

立命館大学では、株式会社 COLEYO（※）および西日本旅客鉄道株式会社京都支社（以下、JR 西日本）、ならびに茨木市との連携協力により、大阪いばらきキャンパス（以下、OIC）で、「いばらき SDGs まちづくりアイデアプレゼンコンテスト」を開催いたします。

この企画では、COLEYO が提案した「いばらき SDGs」の中から興味のあるテーマを選択し、小・中学生と大学生がチームとなって、①まちづくりの課題発見、②課題を解決するアイデアの発想、③プレゼンテーションに取り組みます。

今回の取り組みは、「10歳の社会人をつくる」ことを目指します。社会人とは世のために人のために行動する人をさします。まちづくりには正解はありません。小・中学生は、正解を求めるのではなく、自らが考え、「答えのない課題」に挑み、社会で実現可能なプランを作成します。大学生は、知識や答えを「教える」のではなく、子どもたちが考えにつまった時や、疑問に対する調べ方などの道すじを示すにとどめ、あくまで子どもたち自身が考えることでプレゼンテーションに導きます。優秀な成績を収めたチームには、茨木市長賞、JR 西日本賞、立命館大学賞の各賞が贈られます。

OIC は、2015年4月の開設以降、「地域・社会連携」をコンセプトの一つとし、茨木市や地元企業の協力のもと、豊かな地域・社会づくりに取り組んでいます。このたび、「茨木市を子育てしやすい街にする」という共通理念のもと、「茨木市のまちづくり」をテーマとした10歳からの社会人教育を産学官連携で行うにいたりました。今回はそのパイロット授業の3回目の集大成です。今回考えたアイデアは、10月よりOICで開講するレギュラークラス（平日17時～）で大学生・社会人スタッフのサポートの下、プランを実行し、茨木のまちを子どもたちと少しずつ良くしていきます。

※株式会社 COLEYO・・・完全オーダーメイドプロジェクト型学習教室「studio あお」、寺社仏閣でのテクノロジー教育「寺子屋 LABO」、時代に合わせた新しい教育の企画、開発を行う。

記

日 時：2019年9月21日（土）12:30～15:30
会 場：立命館大学大阪いばらきキャンパス A棟 5F AS551 アネックス
内 容：「茨木市のまちづくり」をテーマにしたアイデアプレゼンコンテスト
対 象：10歳～14歳の小・中学生
審査員：福岡洋一（茨木市長）、小菅謙一（JR 西日本京都支社副支社長）、
稲葉光行（立命館大学政策科学部教授）
申込み：専用サイトから事前申し込みが必要です。
主 催：株式会社 COLEYO
共 催：立命館大学
後 援：茨木市、茨木市教育委員会、JR 西日本

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学 総務部 OIC 地域連携課 担当：多賀谷

TEL. 072-665-2550（※土・日・祝日除く）※当日のお問い合わせ先 廣井（080-2417-7959）